

和歌山県立紀伊風土記の丘 令和6年度春期企画展 「古代人のよそおい」を開催します

- 名称 「古代人のよそおい」
- 会期 令和7年3月15日（土）～令和7年6月15日（日）
- 会場 和歌山県立紀伊風土記の丘 資料館企画展示室
- 開館時間 9:00～16:30（入館は16:00まで）
- 休館日 毎週月曜日
（月曜日が祝日または休日の場合は次の平日 ※5月7日（水）休館）
- 入館料 一般および大学生は有料
（詳しくは紀伊風土記の丘ホームページをご覧ください）。
※高校生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方および県内在住の留学生は無料（証明書の提示が必要）
- 関連行事 春期企画展展示講座 令和7年4月13日（日）13:30～15:30
- 内容 先史より日本列島の人々は、アクセサリーや化粧など様々な方法でよそおい（装い／粧い）を凝らしてきました。和歌山県内の遺跡からは、発掘調査により古代（縄文時代から飛鳥時代）の様々なアクセサリーが出土しており、古代の人々のよそおいに関する多くの情報が得られています。また、県内外の遺跡から見つかる縄文時代の土偶、古墳に立て並べられた人物埴輪、飛鳥時代の古墳壁画の表現などからは、当時のアクセサリーの装着方法、服装や髪形、化粧やイレズミなど、出土品のみでの観察からだけでは明らかにできない古代のよそおいについてうかがい知ることができます。
遺跡からの出土品や関連資料から復元される古代人のよそおいは、単なるおしゃれに留まらず、魔除けなどのまじないや、その人物の役割・地位・出身といった性格を表すなど、時代・場面に応じて様々な意味が込められたと考えられます。
本展示では、玉類を中心とするアクセサリーや、当時の服装等の手掛かりとなる考古資料を通じて、古代の人々のよそおいの多様性や、よそおいに込められた意味を紹介します。

主な展示品

☆新潟県・糸魚川産ヒスイのペンダント

ヒスイ製大珠たいしゆ（かつらぎ町船岡山遺跡、和歌山県教育委員会蔵）

☆弥生時代の有力者の存在を示す

ガラス小玉、小型青銅鏡【和歌山県指定文化財】

（有田川町旧吉備中学校校庭遺跡、有田川町教育委員会蔵）

☆国内有数の古墳群・岩橋千塚古墳群から出土したアクセサリー

ガラス製勾玉まがたま・碧玉製管玉へきぎよく・ガラス玉

（岩橋千塚古墳群・井辺前山6号墳、和歌山県教育委員会蔵）

トンボ玉・水晶製切子玉・ガラス玉

（岩橋千塚古墳群・山東22号墳、和歌山県教育委員会蔵）

☆古墳時代のよそおいを示す埴輪たち

巫女形埴輪みこ、武人埴輪【重要文化財】

（特別史跡岩橋千塚古墳群・大日山35号墳、和歌山県教育委員会蔵）

盾持ち人形埴輪（岩橋千塚古墳群・大谷山22号墳、和歌山市蔵）

☆奈良時代の役人のよそおい

袴帯かたい（湯浅町青木火葬墓、和歌山県教育委員会蔵。田辺市古目良岩陰遺跡、田辺市教育委員会蔵）

☆江戸時代のはなやかなよそおい

化粧道具、簪かんざし、毛抜（和歌山市和歌山城跡、和歌山県教育委員会・和歌山市蔵）



縄文時代のヒスイ製
ペンダント（船岡山
遺跡/和歌山県教育
委員会蔵）



古墳時代のネックレス
（山東 22 号墳/和歌山県
教育委員会蔵）



巫女形埴輪【重要文化財】
（特別史跡岩橋千塚古墳
群・大日山 35 号墳/和歌
山県教育委員会蔵）

* 写真データをご希望の方は、kofun@kiifudoki.wakayama-c.ed.jp までご連絡ください

（連絡先）

県立紀伊風土記の丘 学芸課

担 当：上田

電 話：073-471-6123

メー ル：kofun@kiifudoki.wakayama-c.ed.jp